

< 参考 2 > 2022年の貯蓄・負債をめぐる主な動き

貯蓄・負債関係

- ・ 日経平均株価は、ロシアのウクライナ侵攻や、原油価格の高騰などを背景に、3月8日に2万4717円の終値となり、2022年内最安値に
- ・ 経団連がまとめた、大企業が支給するボーナスの平均受結額は、89万9163円（夏）、89万4179円（冬）と、それぞれ8.8%の増加、8.9%の増加。増加幅は、共に、現行の集計方法となった1981年以降最高（8月及び12月）
- ・ 最低賃金が全国平均で31円引き上げられ961円に。比較可能な2002年以降最大の引上げ幅（10月）
- ・ 個人型確定拠出年金「iDeCo」の2022年12月末時点の加入者総数は、前年同月比22.4%の増加（12月）
- ・ 少額投資非課税制度（NISA）のうち「つみたてNISA」の2022年12月末時点（速報値）の口座数は、約725万と、前年同月比39.9%の増加、買付額は、約2兆8206億円と84.5%の増加（12月）
- ・ 資金循環統計によると、2022年12月末時点の個人（家計部門）の金融資産残高は、2023兆円と、前年同月比0.4%の増加となり、過去最高を更新（12月）
- ・ 2023年1月時点の住宅地の公示地価は、2年連続の上昇
- ・ 2022年の新設住宅着工戸数は、85万9529戸と、前年比0.4%の増加となり、2年連続の増加

その他

- ・ 北京冬季オリンピック・パラリンピックが開催。日本は、冬季オリンピックで過去最多となる18個のメダルを獲得。パラリンピックでは7個のメダルを獲得（2月及び3月）
- ・ 将棋の藤井聡太棋士が、最年少で史上4人目の五冠（2月）
- ・ 福島県沖を震源とする地震が発生。宮城県及び福島県で震度6強の揺れを観測（3月）
- ・ 経済産業省が、福島県沖地震による一部発電所停止などの影響により、東京電力管内で「需給ひっ迫警報」を初めて発令。次いで、東北電力管内でも発令（3月）
- ・ 国際連合安全保障理事会の非常任理事国に日本が選出。12回目で、国連加盟国中最多の選出回数（6月）
- ・ 群馬県伊勢崎市で観測史上初めて、6月の気温が40度を超えるなど、全国で記録的な高温に（6月）
- ・ 経済産業省が、高温による電力需要増大などの影響により、東京電力管内で「電力需給ひっ迫注意報」を初めて発令（6月）
- ・ 参議院議員選挙。女性当選者数は35人で過去最多（7月）
- ・ テニスの国枝慎吾選手が車いすの部男子シングルスで初めて四大大会、パラリンピックを全制覇（7月）
- ・ 第2次岸田改造内閣が発足（8月）
- ・ 第104回全国高等学校野球選手権大会（夏の甲子園）が3年ぶりに一般の観客を入れて開催。宮城県代表の仙台育英高校が東北勢として初優勝（8月）
- ・ 台風14号及び15号の影響により九州を中心とした西日本や、東日本の太平洋側などで記録的な大雨（9月）
- ・ 西九州新幹線（武雄温泉～長崎間）が部分開業（9月）
- ・ プロ野球東京ヤクルトスワローズの村上宗隆選手が、58年ぶりに日本人選手最多本塁打の記録を更新し、最年少で三冠王（10月）
- ・ 東日本の平均気温が、11月として観測史上最も高くなるなど、全国的な高温に（11月）
- ・ Nintendo Switch（ニンテンドースイッチ）向けソフト「ポケットモンスター」シリーズの「スカーレット・バイオレット」の国内販売本数が、発売から3日間で405万本を記録（11月）
- ・ FIFAワールドカップカタール大会が開催。日本は、1次リーグでドイツ、スペインに勝利し、ベスト16に進出（11月及び12月）